



▲成長に優れた品種「エリートツリー」の前で



ミス日本みどりの女神  
いどがわももか  
井戸川 百花

「エリートツリー」品種改良の努力に  
接した日立市の「林木育種センター」

こんにちは。ミス日本みどりの女神の  
井戸川百花です。

茨城県日立市にある林木育種センター  
へ視察に参りました。

林木育種センターは、林木の優良品種  
の開発と遺伝資源の収集・保存を担って  
います。

品種改良が行われる木は様々な種類が  
あります。例えば成長や形質に優れた品  
種や、花粉症対策の品種、松くい虫にも  
枯れないマツの品種等です。

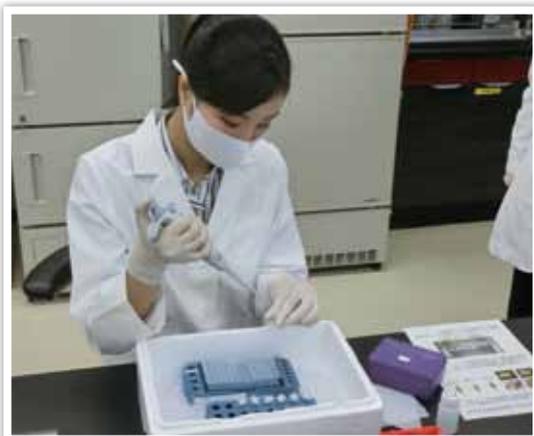
その中でも成長に優れた品種「エリー  
トツリー」を生み出すための長年の努力  
に驚かされました。優れた性質を持つ選  
抜された精英樹をクロー  
ン増殖し、何十年もか  
けて何度も検定を重ね、  
9000以上の人工交配  
により20万個体以上の中  
から選び抜かれた木がエ  
リートツリーです。セン  
ターでは、実際に品種改  
良した苗木と何も施し  
ていない苗木を、同じ時  
期に植えたものを比較

することができず。それはなんと、2  
倍から3倍もの成長の差が見られたので  
す。優れた遺伝子を持つ木々（エリート  
ツリー）の生命力の素晴らしさを感じま  
した。

森林保全のため、海外との技術協力も  
行って進められる遺伝子技術を取り入  
れた研究に期待

このように成長を早くすることで、林  
業従事者の仕事の中で一番大変だと言わ  
れている夏の暑い時に行われる下刈りが  
短期間で済み、植栽してから伐採するま  
で一代で成長を見届けることが出来る  
ようになると聞きました。現場の方々の  
苦労を少なくすることは、重労働が多い  
林業にとっても大切なことです。長年にわ  
たる研究は、現場を助けるために行われ  
ているということに、業界内の絆を感じ  
ました。

その他にも、絶滅の恐れがある樹木を  
守るために挿木や接木の方法で全く同じ  
遺伝子を受け継ぐクローン苗を増殖させ  
たり、天然記念物や新しい品種開発に利  
用出来るような貴重な樹種を残すために  
遺伝資源を保存しています。また、森林  
保全のために世界の国々と協力し海外へ



▲DNA解析を実体験

の技術協力も行っています。  
センターでは品種を開発するためのD  
NA分析を少し体験させていただきました。  
これまでの歴代みどりの女神は比較  
的文系寄りの方が多かったのですが、実  
は私は理系が好きなので、理論や実験の  
説明にとてもワクワクしておりました。  
地道な研究を何度も積み重ねる努力が日  
本の林木を支え、より良い樹種を作りあ  
げ、日本の森を作っているのだと実感し  
ました。

同時に、遺伝子技術を取り入れた林木  
育種センターの近代的な研究が、林業界  
をどのように発展させていくのか、とて  
も楽しみになりました。